

## 【令和7年度大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ事業】

### 「ダイバーシティ理系選択応援プロジェクト」

#### 企業訪問実施報告

日 時：2026年2月14日（土）9:30-12:30

訪問先企業：株式会社富士クリーン中間処理施設

参加者数：高校生3名、保護者2名



大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ事業「ダイバーシティ理系選択応援プロジェクト」の企業訪問を、2月14日（土）、株式会社富士クリーン中間処理施設で開催しました。参加者は高松市内の高校生3名、保護者2名の計5名でした。

前半は「資源・廃棄物処理施設設置パズル」というゲームにて、資源・廃棄物カードと処理方法の種類、各処理方法の再資源化・脱炭素化レベルの情報が記載された処理施設カードを用いてパズル形式で楽しく学びました。これは、ランダムに選択した資源・廃棄物カード（全10種）に応じて、適切な処理施設（全10種）を選択し、全ての資源・廃棄物カードを処理するとともに、処理施設カードに記載された再資源化・脱炭素化レベルのスコアで、ハイスコア（より環境に優しい組み合わせ）を目指すものです。



後半は「謎解き・ミッション型による施設見学」にて、参加者は施設を見学しつつ各所に設置された説明・施設のイラストが印刷されたピースをミッションシート（機器フローチャート）に追加していき、資源・廃棄物処理の機器と処理の流れについて学びました。



アンケートには「シュミレーションゲームで複雑なゴミの処理方法の種類がざっくりわかったところがよかったです。また、企業でも理科の分野を問わず様々なところに知識が必要だと分かりました。」「ゲーム形式を作り出していただきありがとうございます。また、私の仕事でも生徒に体験させたいと感じました。」といった意見が寄せられました。